

平成29年度

主要施策版

# 篠山の教育



学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の様子(西紀中学校)

## ●●●●●●●●●● 教育理念 ●●●●●●●●●●

『一人一人が光り輝き、生きがいをめざす』

～子どもが一所懸命に学び、地域とともにある学校づくり～  
～学びの機会を充実し、学習の成果が実感できるまちづくり～

### 共有する道しるべ

- 一.「おはよう！」 人より先にあいさつをしよう
- 一.「ありがとう」 感謝の気持ちをもとう
- 一.「どうしたの？」 気づきを大切にしよう
- 一.「ちょっとまって！」 勇気をもって行動しよう
- 一.「ごめんなさい」 素直に謝る心をもとう

## 施策の基本方向1 自立して未来を切り拓く態度の育成

### 1-1 社会的自立に向けたキャリア形成の支援

#### ○キャリア形成の支援 **拡充**

教育活動全体を通じた組織的、系統的なキャリア教育の充実を図り、社会的自立に必要な能力や態度を育てます。「篠山市キャリア形成支援事業～夢プラン～」を実施し、生徒が主体的に進路を選択する態度を育みます。



林業体験(多紀小学校)

### 1-2 体験教育の推進

#### ○環境体験事業、自然学校の充実 **継続**

体験型環境学習を通じて、命の大切さや命のつながりを実感させ、自然に対する豊かな感性や命を尊ぶ心や、生きる力を育みます。



地域の方の指導による綿植え体験(城南小学校)

#### ○「トライやる・ウィーク」

##### 「『トライやる』アクション」の充実 **継続**

学校・家庭・地域の連携のもと、地域の中で行う社会体験活動を通して「生きる力」を身につけるとともに、地域の良さやふるさとの恵みに触れます。



トライやるウィークでの山菜おこわ作り(今田中学校)

### 1-3 グローバル化に対応した教育の推進

#### ○外国語指導助手(ALT)の活用 **拡充**

ALTを中学校に配置するとともに、小学校、特別支援学校にも派遣し、小中の円滑な接続を意識した外国語教育を推進します。ALTの人数を4人から8人に増員し、児童生徒が生徒の英語に触れる機会を増やすとともに、より効果的なチームティーチングの推進を通して、外国語教育の更なる充実を図ります。



ALTと外国語を学習(城北畑小学校)

## 施策の基本方向2 子どもが健全に育つ環境づくりと就学前教育の推進

### 2-1 “子育ていちばん”に向けて

#### ○就学前の保育環境の整備 **拡充**

子育て家庭のニーズに応じた幼児期の教育・保育を提供できる環境整備を進めます。たき幼稚園の旧きよたき幼稚園への移設に際しては、多紀地区における就学前の保育環境を整えるため、たきこども園(仮称)を整備すること



幼稚園の自然体験活動

とし、基本設計に着手します。

### 2-2 子どもの根っこを育てる環境づくり

#### ○ふた葉プロジェクトの推進 **継続**

家庭と連携しながら、子どもたちの基本的な生活習慣の確立などに取り組みます。「篠山発 子育て日めくり応援メッセージ」の具現化を順次図ることとし、絵本などの読み聞かせおよび眠育をテーマに取り組みます。また、日めくりの活用・啓発と併せて、子育て講演会を実施します。



篠山産木材を使用した木のおもちゃ

#### ○木のおもちゃの導入 **新規**

いろいろなものや空間を表現できる積み木などを導入します。篠山産木材を使用します。

### 2-3 幼保一体化の推進と就学前教育の充実

#### ○子どもの体幹を鍛え、諸感覚を発達させる保育・教育活動 **継続**

体幹を鍛えることで、動きやすい体・転びにくい体を形成し、諸感覚(触覚、視覚、聴覚、嗅覚、味覚)を鍛えることで、脳をバランスよく発達させます。

### 2-4 子ども・子育て支援の体制づくり

#### ○子育て相談の充実 **継続**

こども園・保育園・幼稚園が地域における幼児期の教育センターとしての役割を担います。子育て悩み相談「子育てなんでも相談プラザ」を篠山市こども発達支援センターと連携して実施し、保護者を支援するネットワークを構築します。

#### ○病児保育事業の実施 **継続**

病気時および病気回復期の子どもを保育することにより、子育てと就労の両立支援を図ります。

## 施策の基本方向3 生きる力を培い創造性を伸ばす教育の推進

### 3-1 確かな学力の確立

#### ○学力向上プロジェクト事業 **継続**

「学力向上プロジェクトチーム」を設置して、確かな学力の定着に向けた方策を研究し推進します。授業や家庭学習のポイントを示したリーフレットやチェックシートを研修会や校内研修などで活用し、全学校で主体的・対話的で深い学びの視点から学習課程などの授業改善に取り組みます。



学力・生活習慣状況調査の結果分析(西紀南小学校)



教室での音読発表(今田小学校)

## ○ICT(情報通信技術)活用の推進 **拡充**

児童生徒の情報活用能力を育むとともに、情報モラル教育を推進します。教育の情報化推進基本計画(仮称)を策定するとともに、タブレットとしても使える学校教育用パソコンへの更新とすべての普通教室にインターネット環境の構築をめざします。



ICTを活用した授業(丹南中学校)

## 3-2 豊かな心の育成

### ○道徳教育の充実

**継続**

未来に向けて主体的に人生や社会を切り拓く人づくりの基盤としての道徳性を養い、豊かな心を育む道徳教育を進めます。「特別の教科道徳」の実施(小学校は平成30年度、中学校は平成31年度から)を見すえて、道徳教育推進教員を中心として、学校全体で道徳教育の推進に努めます。



地域のボランティアによる手話教室(八上小学校)



道徳教育授業参観(篠山中学校)

## 3-3 健やかな体の育成

### ○学校における食育の推進 **継続**

学校の教育活動全体を通じた組織的・計画的・継続的な食育を進めます。

### ○喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実 **継続**

発達段階に応じて健康への影響を理解させ、興味本位な情報に適切に対応できるようにします。



大山産スイカのシャーベットの商品化と試食(大山小学校)

### ○部活動支援事業 **新規**

「部活動支援員」として地域の協力を得て、部活動での適切な指導方法などの推進を図ります。

## 3-4 特別支援教育の充実

### ○校内外体制の整備および広域的・有機的なネットワークの形成 **継続**

各校園における支援体制の整備を推進するとともに、市内の医療、保健、福祉、労働などの関係機関との連携体制を整備します。

### ○ささやまキッズ発達支援チームの設置 **継続**

臨床心理士などにより支援チームを結成し、各校園への巡回相談を行います。教育相談(発達相談)の実施にあたっては、臨床心理士などによる心理検査を実施し、篠山市教育支援センターの相談機能や篠山市こども発達支援センターとの連携を行い、充実を図ります。



講師を招聘しての校内研修(篠山養護学校)

## 施策の基本方向4 子どもの学びを支える環境づくりの推進

## 4-1 安全安心で質の高い学習環境の整備

### ○地域に信頼される安全で安心な学校園づくり **継続**

安全計画に基づいた安全で安心な学校園づくりを進めます。安全管理、安全教育、組織活動を通して未然防止、救急対応に係る校内体制を充実します。



防犯訓練研修の様子(篠山小学校)

### ○学校施設の大規模改修 **継続**

西紀北小学校、今田小学校、西紀中学校で大規模改修工事を行うとともに、平成30年度の実施に向け、城東小学校、西紀小学校、城南小学校および篠山養護学校の大規模改修実施設計を実施します。

## 4-2 地域とともにある学校づくり

### ○コミュニティ・スクールの推進 **拡充**

全ての学校にコミュニティ・スクールを導入し、保護者や地域住民などがより主体的に参画する新しい学校運営や効果的な教育活動の実現に向けて取り組みます。



保護者参加型の授業参観の様子(西紀小学校)



岡野子ども教室(岡野小学校)

## 4-3 家庭の教育力の向上

### ○家庭教育支援事業の実施 **継続**

安心して子育てができる環境づくりに向けて、「親子スイミング講座」や親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた」の講座を実施し、情報交換や仲間づくりの機会を提供します。

## 4-4 教職員の資質能力の向上

### ○職能成長を支える研修機会の活用 **継続**

さまざまな教育課題に適切に対応するため、専門家としての教職員の資質向上をめざした研修会を実施します。

### ○教育研究所(仮称)の準備 **新規**

教職員に求められる基本的な資質能力および教科指導、生徒指導等の専門的な知識・技能・実践的指導力の向上を図る教育研究所の設立準備を行います。



消防署職員を講師に安全研修(古市小学校)

## 4-5 インターネット社会への対応

### ○青少年育成に係るインターネット社会への対応 **継続**

青少年がインターネットを適切に利用できるようになるため、インターネットの特徴を理解し、青少年を見守ることのできる地域づくりをめざします。

## 4-6 保幼小中高大の連携

### ○保幼小連携の強化 **継続**

こども園、保育園、幼稚園と小学校の連携を図り、小学校へのスムーズな移行をめざし、校園間の交流を深め、連携を強化します。



小中連携事業による中学校体験入学(篠山東中学校)

### ○中高連携の推進 **継続**

中学校と高等学校の教員が連携し、継続的に生徒の学びを支えるとともに、生徒一人一人の個性を重視した教育の実現をめざします。「オープンハイスクール」への積極的な参加を促し、進路指導の充実を図ります。

## 4-7 学校の適正規模・適正配置

### ○新たな学校教育環境の研究 **継続**

小学校統合後に実施したアンケート結果などを踏まえ、子どもたちの実態を把握するとともに、コミュニティ・スクールのあり方も含め検証します。

## 施策の基本方向5 市民が主体的に参画する生涯学習づくりの推進

## 5-1 「生涯学習」=「3つのライフステージ」という考え方

### ○学習の成果が実感できる取組 **継続**

「篠山の教育」が市民一人一人の自信と誇りとなるよう、社会教育委員と連携し、社会教育の充実を図り、生涯学習社会の進展をめざします。

## 5-2 学習ニーズに応える社会教育・生涯学習の振興

### ○篠山市高齢者大学の充実 **拡充**

「であい・ふれあい・まなびあい」の場を提供し、高齢者の生きがいの創造と世代間交流を支援します。オープン講座の取り組みなど、高齢者大学全学園と小学生・中学生が交流できる環境づくり、機会づくりを進めます。



高齢者大学での趣味講座

### ○「図書館ビジョン」による図書館運営 **拡充**

丹波地区広域利用サービスを開始し、篠山市・丹波市両市の相互利用を進めます。また、今年度から読書履歴を記録できる「読書手帳」を導入し、読書のきっかけづくりと読書活動の推進、あわせて継続した図書館利用を促進します。

### ○第29回丹波篠山ビデオ大賞の実施 **継続**

「生きる」をテーマに「丹波篠山ビデオ大賞」を開催します。未来につながる映像文化のメッセージを発信します。



丹波篠山ビデオ大賞決勝大会

## 5-3 生涯スポーツの充実

### ○SASAYAMA2020 **継続**

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市民のスポーツ活動に対する機運を高め、生涯スポーツ社会の実現をめざします。



リオ五輪出場選手によるホッケー教室(篠山総合スポーツセンター)

## 施策の基本方向6 文化・自然遺産を生かした教育・まちづくりの推進

## 6-1 文化財と町並みの保存・活用

### ○篠山市歴史文化基本構想推進事業の実施 **拡充**

文化庁の「文化遺産総合活用推進事業」と連携し、「歴史文化まちづくり資産」の一体的な保存・活用を図ります。



篠山春日能(春日神社 能舞台)

### ○国史跡の環境整備 **拡充**

史跡篠山城跡の内堀石垣の復元整備を再開し、計画的に史跡整備を推進します。

### ○篠山地区と福住地区における町並みの保存と活用 **拡充**

重要伝統的建造物群保存地区内の伝統的建造物などの保存修理を保存地区住民と連携して取り組みます。



篠山伝統的建造物群保存地区



福住伝統的建造物群保存地区

## 6-2 文化・芸術の振興

### ○篠山市展の充実 **拡充**

篠山市展の開催を通して篠山市民の創作活動の奨励と芸術文化の振興を図ります。また、より多くの作品が展示できるように、展示場所などの改善を図るとともに、市民作品の展示充実に努めます。

### ○交響ホール主催事業の実施 **継続**

市民のニーズに沿った魅力ある優れた公演を実施するとともに市民企画による文化芸術活動を支援します。本年度は、ささやま市民ミュージカル第8弾・ピノキオを上演します。



篠山市展(篠山市民センター)



ささやま市民ミュージカルの様子

## ○和文化教育 第14回全国大会(兵庫県篠山大会)の実施 **新規**

平成29年10月29日(日)に、和文化教育全国大会を開催し、日本遺産のまち「丹波篠山」の地域に根ざした伝統文化教育の取り組みを全国に発信します。

## 6-3 伝統や文化、自然遺産に学ぶ教育の充実

### ○脊椎動物化石保護・活用事業 **拡充**

兵庫県立丹波並木道中央公園に建設した太古の生きもの館を体験学習の拠点とし、篠山層群および脊椎動物に関する化石の展示や露頭の展示を行います。また、宮田の重点保護区域を取得し、体験学習の場として活用します。



化石発掘体験イベント(丹波並木道中央公園)

## 施策の基本方向7 郷土を愛し誇りに思う人材育成の推進

## 7-1 人権尊重の精神に基づく「共生」の心の育成

### ○あいさつの実践 **継続**

学校・家庭・地域が連携した啓発・実践活動に継続して取り組み、日頃からあいさつが交わせる、明るく温かいまちづくり、学校づくりをめざします。



地域の方々とあいさつ(西紀北小学校)

## 7-2 ふるさと篠山を愛する心の育成

### ○ふるさと創生奨学金の充実 **継続**

より多くの高校生などが活用できるよう、制度の啓発を行うとともに、利活用しやすい今後の方向性を検討します。



地域の方の指導による田植え体験(城東小学校)

## 7-3 学校給食の充実と地産地消の推進

### ○篠山らしい特色ある献立づくりの充実 **継続**

学校給食摂取基準と食品構成表に基づき、栄養バランスのとれた特色ある献立内容の充実を図るとともに、昔から伝わる四季折々の伝統食も取り入れながら、子どもたちが篠山の四季や郷土の良さを感じる、「ふるさと献立」の充実に努めます。



サツマイモの苗植え(味間小学校)

 平成29年度 **篠山の教育** (主要施策版)

発行：篠山市教育委員会 (兵庫県篠山市北新町41)

問い合わせ：篠山市教育委員会事務局教育総務課 TEL 079-552-5709